

九戸村国民健康保険第3期データヘルス計画及び 第4期特定健康診査等実施計画 概要版

1. データヘルス計画の趣旨

データヘルス計画は、被保険者の健康増進のために、レセプトや健診結果などの健康・医療情報の分析により課題を抽出し、対策となる保健事業を効率的・効果的に実施するための計画です。

本村においては、「九戸村国民健康保険第1期データヘルス計画」終了後、平成30年3月に「九戸村国民健康保険第2期データヘルス計画」を策定し、保健事業の実施に取り組んでまいりました。

令和6年3月に現行計画の計画期間が終了することから、新たに「九戸村国民健康保険第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画」を策定し、被保険者の健康の更なる保持増進と将来的な医療費の適正化を図ってまいります。

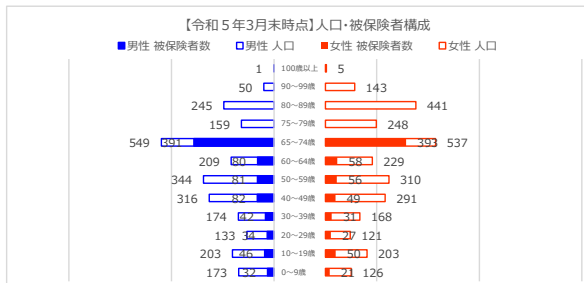
2. 計画期間

本計画書の計画期間は、令和6年度から令和11年度までとします。

3. 保険者の特性

①人口・被保険者構成

人口は令和5年3月末時点で5,378人、被保険者数は1,473人となっています。60～64歳、65～74歳の国民健康保険加入割合が高くなっています。



②平均余命・平均自立期間（要介護2以上）

令和4年度における平均余命をみると、男性の平均余命は岩手県・全国と比べて短く、女性の平均余命は岩手県・全国と比べて長くなっています。

【男性】		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		95%信頼区間	平均	95%信頼区間	平均	95%信頼区間	平均	95%信頼区間	平均
平均余命	九戸村	79.8	76.5 ~ 83.1	79.7	76.2 ~ 83.1	79.4	76.2 ~ 82.5	79.6	75.6 ~ 83.6
	岩手県	79.8	79.5 ~ 80.1	79.9	79.6 ~ 80.3	80.1	79.7 ~ 80.4	80.9	80.5 ~ 81.2
	全国	81.1	81.1 ~ 81.2	81.3	81.3 ~ 81.3	81.5	81.4 ~ 81.5	81.7	81.7 ~ 81.7
平均自立期間 (要介護2以上)	九戸村	78.3	75.3 ~ 81.3	78.2	75.1 ~ 81.4	78.0	75.1 ~ 80.9	78.2	74.5 ~ 81.9
	岩手県	78.2	77.9 ~ 78.6	78.4	78.1 ~ 78.7	78.6	78.2 ~ 78.9	79.3	79.0 ~ 79.6
	全国	79.6	79.6 ~ 79.6	79.8	79.7 ~ 79.8	79.9	79.9 ~ 79.9	80.1	80.1 ~ 80.2

【女性】		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		95%信頼区間	平均	95%信頼区間	平均	95%信頼区間	平均	95%信頼区間	平均
平均余命	九戸村	87.7	85.3 ~ 90.1	87.9	85.6 ~ 90.3	87.2	84.9 ~ 89.4	88.2	86.3 ~ 90.1
	岩手県	86.8	86.5 ~ 87.1	86.8	86.5 ~ 87.1	86.7	86.4 ~ 87.0	87.2	86.9 ~ 87.4
	全国	87.3	87.2 ~ 87.3	87.3	87.3 ~ 87.3	87.5	87.4 ~ 87.5	87.8	87.7 ~ 87.8
平均自立期間 (要介護2以上)	九戸村	83.9	81.8 ~ 86.1	84.6	82.6 ~ 86.6	83.8	81.9 ~ 85.8	84.6	83.0 ~ 86.1
	岩手県	83.5	83.3 ~ 83.8	83.5	83.2 ~ 83.8	83.5	83.2 ~ 83.8	83.9	83.6 ~ 84.1
	全国	84.0	84.0 ~ 84.0	84.0	84.0 ~ 84.1	84.2	84.1 ~ 84.2	84.4	84.4 ~ 84.5

4. 健康・医療情報の分析

①男女別・医療費の多い疾患(上位10疾患)

医療費上位10疾患の年次推移を男女別に示しました。令和4年度について、男性の外来では「糖尿病」が最も多く、標準化比では「クローン病」、「骨粗しょう症」が顕著に高くなっています。男性の入院では「心筋梗塞」が最も多く、標準化比では「心筋梗塞」、「心臓弁膜症」、「咽頭がん」が顕著に高くなっています。女性の外来では「骨粗しょう症」が最も多く、標準化比では「骨粗しょう症」、「腎臓がん」、「大腸がん」が顕著に高くなっています。女性の入院では「統合失調症」が最も多く、標準化比では「白内障」、「心筋梗塞」、「間質性肺炎」が顕著に高くなっています。なお、令和2年度の男性の「脳腫瘍」が顕著に高くなっていますが、母数が少ないことによる例外値で、件数としては多くありません。

【外来】	男性											
	令和2年度			令和3年度			令和4年度					
	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県
1	糖尿病	1,631,752	0.84 0.79	糖尿病	1,615,107	0.82 0.77	糖尿病	1,774,537	0.92 0.86			
2	高血圧症	955,777	0.82 0.77	高血圧症	1,053,983	0.96 0.90	肺炎	1,050,979	1.53 1.40			
3	肺炎	758,677	1.06 1.15	肺炎	805,380	1.11 1.06	高血圧症	912,512	0.89 0.84			
4	不整脈	748,287	1.22 0.93	不整脈	743,687	1.19 0.91	不整脈	820,059	1.32 1.01			
5	脳腫瘍	546,946	26.86 13.22	前立腺がん	497,120	0.99 0.81	クローン病	493,648	5.99 4.71			
6	膝内股	415,359	1.56 1.65	関節疾患	401,206	0.94 1.04	骨粗しょう症	417,576	9.79 7.63			
7	関節疾患	405,282	0.96 1.04	膝内股	395,290	1.48 1.60	膝内股	339,404	1.29 1.41			
8	脂質異常症	355,287	0.59 0.71	クローン病	357,360	4.40 3.32	脂質異常症	304,658	0.58 0.69			
9	統合失調症	276,146	0.82 0.53	糖尿病網膜症	298,515	1.75 2.35	前立腺がん	282,951	0.54 0.41			
10	前立腺がん	254,100	0.54 0.45	脂質異常症	292,642	0.49 0.59	肝がん	277,656	1.90 2.32			

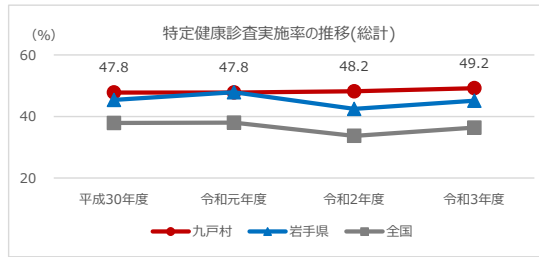
【入院】	男性											
	令和2年度			令和3年度			令和4年度					
	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県
1	脳出血	866,679	3.00 2.74	肺炎	1,335,772	2.67 2.99	心筋梗塞	1,539,852	8.96 12.93			
2	統合失調症	866,677	0.95 0.61	骨折	1,236,493	3.03 3.39	心筋梗塞	1,292,170	2.36 2.16			
3	脳梗塞	769,678	1.32 1.25	大動脈瘤	1,048,956	4.66 4.40	骨折	927,175	2.32 2.94			
4	肺炎	704,461	3.40 3.73	脳出血	626,743	2.25 2.10	肺炎	626,387	3.18 1.72			
5	不整脈	608,003	1.20 1.74	不整脈	595,946	1.10 1.40	心臓弁膜症	513,719	3.89 5.04			
6	肺炎	523,315	1.03 1.32	前立腺がん	539,483	2.68 3.33	大腸がん	487,374	1.23 1.52			
7	うつ病	310,416	1.09 0.82	脳梗塞	443,899	0.77 0.72	喉頭がん	401,579	4.78 4.52			
8	大腸がん	271,489	0.62 0.78	統合失調症	304,053	0.35 0.23	狭心症	343,941	0.86 1.33			
9	白内障	252,090	2.79 3.13	関節疾患	290,176	4.22 4.36	肝がん	249,687	2.41 2.95			
10	前立腺がん	238,169	1.18 1.07	関節疾患	251,917	1.15 1.57	白内障	231,335	2.65 3.24			

【外来】	女性											
	令和2年度			令和3年度			令和4年度					
	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県
1	糖尿病	1,130,456	1.10 0.99	骨粗しょう症	2,073,202	4.37 3.39	骨粗しょう症	2,598,908	5.58 4.39			
2	骨粗しょう症	958,159	2.00 1.62	糖尿病	1,287,155	1.19 1.08	糖尿病	1,199,473	1.15 1.04			
3	関節疾患	785,079	0.88 1.02	肺炎	808,297	2.24 2.63	関節疾患	859,639	0.96 1.16			
4	肺炎	702,819	2.06 2.38	関節疾患	797,976	0.84 1.01	肺炎	855,098	2.43 2.88			
5	高血圧症	692,248	0.81 0.75	高血圧症	714,909	0.84 0.80	腎臓がん	684,587	18.08 16.81			
6	脂質異常症	629,722	0.80 0.88	脂質異常症	582,383	0.72 0.80	高血圧症	591,408	0.74 0.71			
7	うつ病	368,582	1.24 1.11	慢性腎臓病(透析未済)	529,214	0.96 1.48	大腸がん	562,555	3.41 4.02			
8	腎臓がん	299,962	5.36 6.53	大腸がん	479,367	2.72 3.14	脂質異常症	530,683	0.75 0.82			
9	腎臓がん	275,635	8.26 7.12	腎臓がん	392,083	10.90 12.53	白内障	329,365	1.62 1.62			
10	不整脈	272,734	1.24 0.94	うつ病	350,678	1.18 1.04	うつ病	304,120	1.09 1.01			

【入院】	女性											
	令和2年度			令和3年度			令和4年度					
	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県	最大医療資源 傷病名	医療費(点数)	標準化比 vs.国 vs.県
1	脳梗塞	887,661	4.54 4.61	統合失調症	611,960	1.01 0.68	統合失調症	1,131,981	1.99 1.40			
2	統合失調症	814,278	1.29 0.90	骨折	315,373	0.64 0.74	白内障	278,971	2.91 3.75			
3	脳出血	656,369	5.56 5.06	関節疾患	284,063	0.49 0.65	うつ病	243,858	1.11 0.90			
4	骨折	528,868	1.14 1.40	うつ病	229,543	1.02 0.81	関節疾患	214,801	0.36 0.54			
5	うつ病	517,106	2.33 1.77	肺炎	185,827	2.38 3.58	心筋梗塞	204,723	6.12 10.35			
6	関節疾患	369,678	0.70 0.99	白内障	162,049	1.71 2.12	胆石症	149,740	2.09 2.58			
7	肺炎	255,314	1.40 1.46	骨粗しょう症	160,169	2.30 2.02	大腸がん	138,423	0.70 0.81			
8	認知症	194,898	4.18 6.87	大腸がん	128,621	0.61 0.64	糖尿病	134,641	2.43 2.64			
9	心筋梗塞	163,562	4.93 7.48	貧血	98,829	3.74 3.12	間質性肺炎	124,611	5.00 6.21			
10	胆石症	136,066	1.95 2.27	パーキンソン病	97,928	1.20 1.22	膀胱がん	93,423	1.21 1.32			

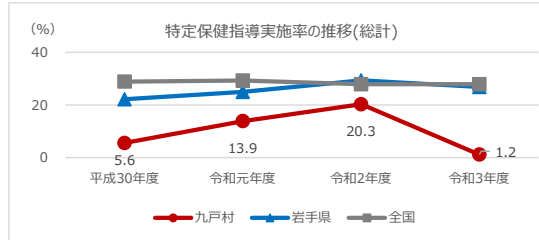
②特定健康診査実施率の推移

特定健診実施率は微増傾向にあり、岩手県・全国と比較して高い水準で推移しています。



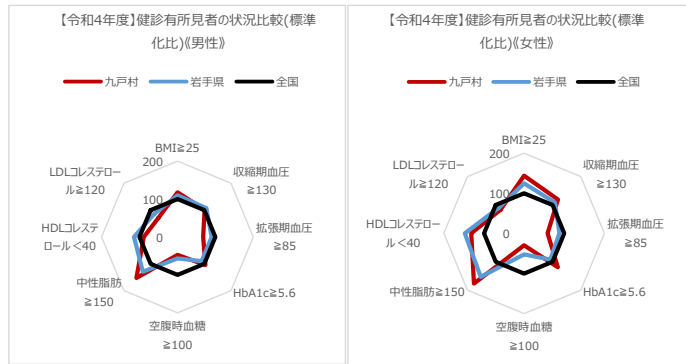
③特定保健指導実施率の推移

特定保健指導実施率は令和2年度から低下しており、岩手県・全国と比較して低い水準で推移しています。



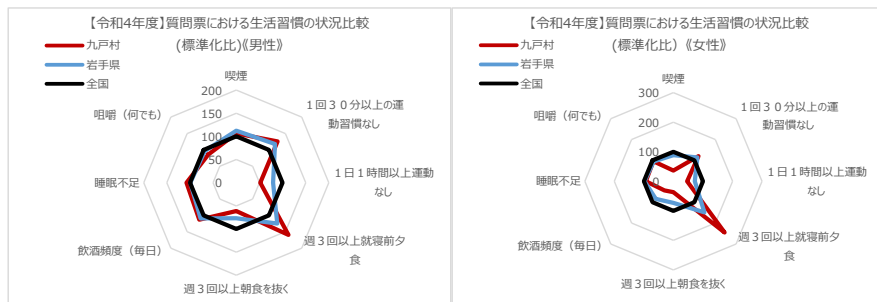
④健診有所見者の状況比較

令和4年度の特定健康診査結果(標準化比)について、男性は、「BMI」、「HbA1c」、「中性脂肪」の標準化比が高く、女性は、「BMI」、「収縮期血圧」、「HbA1c」、「中性脂肪」の標準化比が高くなっています。



⑤男女別・質問票における生活習慣の状況比較(標準化比)

令和4年度の質問票にからみた生活習慣の状況(標準化比)から、男性は、「1回30分以上の運動習慣なし」、「週3回以上就寝前夕食」、「飲酒頻度(毎日)」、「睡眠不足」、女性は、「1回30分以上の運動習慣なし」、「週3回以上就寝前夕食」の標準化比が高くなっています。



5. 分析から見た健康課題と第3期データヘルス計画の目的と目標

健康・医療情報等の分析結果から見た健康課題と、データヘルス計画の目的、実施する保健事業は下表のとおりです。

健康課題番号	健康課題(優先順位付け)
I	特定保健指導の実施率が岩手県・全国と比べて低い。
II	男性の糖尿病医療費が高く、男女ともにHbA1cの標準化比が高い。
III	保健指導判定値又は受診勧奨判定値超でレセプトなしの人が一定数存在する。
IV	運動習慣のある者の割合が岩手県・全国と比べて低い。
V	咀嚼良好者の割合が岩手県・全国と比べて低い。

データヘルス計画全体の目的 (抽出した健康課題に対して、この計画によって目指す姿)	被保険者の健康寿命の延伸と医療費の適正化
--	----------------------

個別の保健事業(データヘルス計画全体の目的・目標を達成するための手段・方法)	
事業名称	事業の内容
特定健康診査事業及び特定健診受診促進事業	特定健康診査の実施と受診率向上のための受診勧奨を行います。
特定保健指導事業	特定健診結果で必要と判断された方に、生活習慣病予防のための保健指導を行います。
健診異常値放置者受診勧奨事業	生活習慣病リスクが高く、医療機関受診が必要にもかかわらず未受診の方に、医療機関受診勧奨を行います。
糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病性腎症の発症・重症化リスクの高い方に、保健指導を行います。
受診行動適正化指導事業 重複・頻回受診、重複服薬	多受診・多剤服薬が継続している方に、受診適正化に向けた働きかけを行います。
ジェネリック医薬品差額通知事業	ジェネリック医薬品に変更可能な方に、変更による軽減額をお知らせする通知を送付します。

6. 第4期特定健康診査等実施計画

「高齢者の医療の確保に関する法律」(昭和57年法律第80号。以下「法」という。)に基づいて、生活習慣病を中心とした疾病予防を重視する特定健康診査を実施します。また、特定保健指導事業として、生活習慣病のリスクがある対象者に対し保健指導を行うことで、生活習慣病の発症や重症化の防止を図ります。

特定健康診査事業・特定保健指導の目標値						
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
特定健康診査実施率(%)	51.0	52.8	54.6	56.4	58.2	60.0
特定保健指導実施率(%)	11.0	20.8	30.6	40.4	50.2	60.0